

環境研究総合推進費 令和7年度中間評価個票

研究課題番号	2-2402
研究課題名	太平洋環礁国における気候変動に強靭な社会のための NbS 研究
研究実施期間	2024（令和6）年度～2026（令和8）年度
研究代表機関名	東京大学
研究代表者名	茅根創

1. 評価結果

評価ランク：A

2. 委員の指摘及び提言概要

環礁国の国土の維持や社会経済強靭化に向けた NbS のメニューを提案する研究であり、マーシャル諸島共和国の関係機関と密接な連携を図りながら、実装に向けた道筋がつけられつつある。環礁の波浪特性を抽出、水深変動、有義波高等の観測、波浪モデルなどが順調に進んでいる。サンゴ礁修復による海岸護岸策を中心とする提案は評価したい。一方で、全体としての NbS の機能強化やその実装をどのように行うかについては道筋が明確ではなく具体的ではない。NbS の時空間デザイン検討や経済効果モデルに対しても、今後詳細設計やそのテストランなどを通して実際の道筋を示し、環礁国社会経済の強靭化により良く貢献する方策につなげていただきたい。また学術的成果をテーマ1も含めて期待する。さらに、当初計画に含まれているキリバスやツバルにおける NbS 評価については、今後の取り扱いを早急に検討し、実施状況に応じた適切な研究目標、研究計画、研究経費等を設定することを求める。